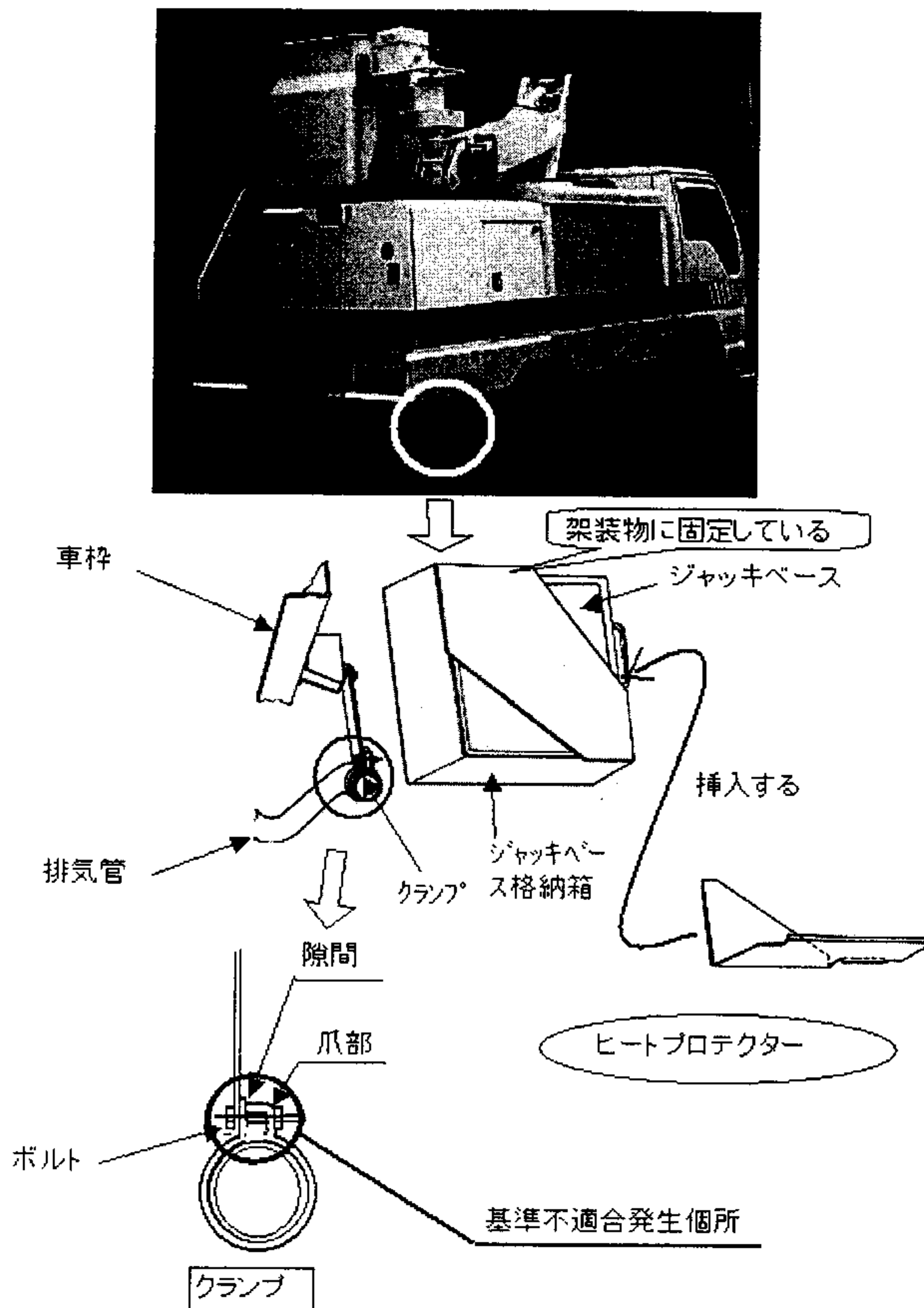


改善箇所説明図



高所作業車において、排気管の取付け作業が不適切なため、クランプの爪部に隙間が生じているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該クランプのボルトが折損して排気管がずれ、近くに格納されている木製ジャッキベースに直接排気ガスが当たり、ジャッキベースが焦げ、最悪の場合、火災に至る恐れがある。

改善の内容

全車両、排気管のクランプの締め付け状況を点検し、爪部に隙間があるものはクランプを新品に交換する。またジャッキベース格納箱にヒートプロテクターを取り付ける

注 は点検部品を示す。 は追加部品を示す。